

【呼吸器科】155【非小細胞肺癌】

(第 コース目)

*網かけ部分は必須記入事項

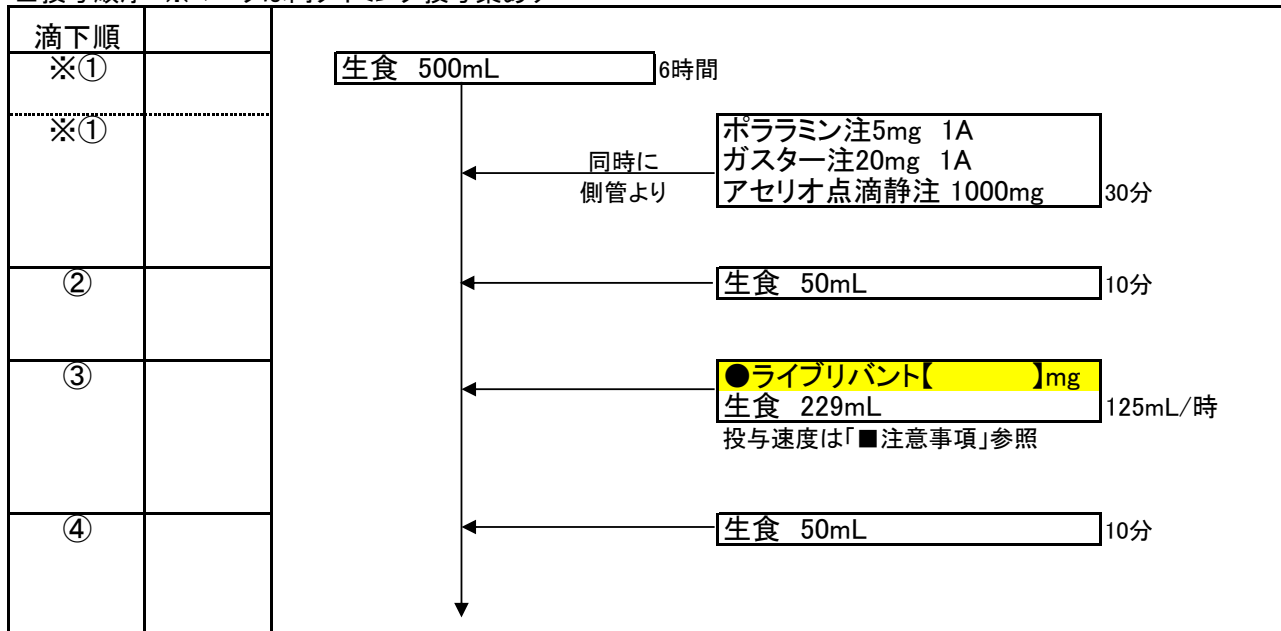
診療科:	病棟:
医師名:	印

身長:	cm	体重:	kg
体表面積:	m ²	Cr:	mg/dL

■レジメン 下記が1コースの投与スケジュール :4週ごとを1コースとする

Day	1	8	15	22	~28
施行日	/	/	/	/	/
ライブリバント	↓	休薬	↓	休薬	
ラズクルーズ(経口)	経口:連日投与				

■投与順序 ※マークは同タイミング投与薬あり



■投与量 ※投与量の参考

薬剤名	標準投与量	
ライブリバント	1050mg/body	
ラズクルーズ	1回240mg	1日1回

薬剤師	看護師	看護師

■注意・確認事項

- 点滴セットはフィルター付き輸液ルートを使用すること。
- ライブリバントは調製後10時間以内に投与終了すること。
- 静脈血栓塞栓症の発症を抑制するため、投与開始後4か月間は、エリキュース錠2.5mgを1日2回経口投与すること。
- 輸液ポンプを使用すること。

○ライブリバントの投与速度

125mL/時

○infusion reactionが認められた場合は投与を中断し、症状が回復した場合、発現時の50%の投与速度で再開する。

再開後の30分間にinfusion reaction の症状が認められない場合、中断時の投与速度まで上げることができる。

その後の2時間にinfusion reactionの症状が認められない場合、同日に予定されていた最高速度まで上げることができる。

infusion reactionによる投与中断・再開時に症状が再発した場合、投与中止を検討する。